






法定品質表示について

家庭用品品質表示法による「法定品質表示」について

ハリオの耐熱ガラス製器具には、すべて「法定品質表示」がなされています。用途によって【直火用】【オーブン用】【電子レンジ用】【熱湯用】等の使用区分があり、それぞれ取扱いの上で違いがあります。

ご使用に際しては下記のような「法定品質表示」を充分お確かめください。

	超耐熱ガラス	耐熱ガラス（ハリオガラスH-32）			
使用区分	直火・オーブン・電子レンジ用	直火用	オーブン用	電子レンジ用	熱湯用
耐熱温度差	400℃	150℃	120℃	120℃	120℃
取扱い上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ●洗う時は、研磨剤入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。 ●突然一気に沸騰して湯が激しく吹き出す恐れがあるので加熱中は顔などを近づけないで下さい。 ●加熱器具の中心に置き、必ず中火か弱火で使用して下さい。 ●使用区分以外には使用しないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●火にかける時は外側の水滴をぬぐい、途中で差し水をする時は冷水をさけ、またガラスの部分が熱くなっている時はぬれた布でふれたり、ぬれた所に置かないで下さい。 ●空だきをしないで下さい。 ●洗う時は、研磨剤入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。 ●突然一気に沸騰して湯が激しく吹き出す恐れがあるので、加熱中は顔などを近づけないで下さい。 ●加熱器具の中心に置き、必ず弱火で使用して下さい。 ●使用区分以外には使用しないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●調理の時は外側の水滴をぬぐい、途中で差し水をする時は冷水をさけ、またガラスの部分が熱くなっている時はぬれた布でふれたり、ぬれた所に置かないで下さい。 ●空だきをしないで下さい。 ●洗う時は、研磨剤入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。 ●使用区分以外には使用しないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●調理の時は外側の水滴をぬぐい、途中で差し水をする時は冷水をさけ、またガラスの部分が熱くなっている時はぬれた布でふれたり、ぬれた所に置かないで下さい。 ●空だきをしないで下さい。 ●洗う時は、研磨剤入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。 ●使用区分以外には使用しないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●調理の時は外側の水滴をぬぐい、途中で差し水をする時は冷水をさけ、またガラスの部分が熱くなっている時はぬれた布でふれたり、ぬれた所に置かないで下さい。 ●洗う時は、研磨剤入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。 ●使用区分以外には使用しないで下さい。
<p>●使用区分表示</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>直火で使えます。 直火用</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>天火・オーブンで使えます。 オーブン用</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電子レンジで使えます。 電子レンジ用</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>熱湯が使えます。 熱湯用</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>IH調理器で使えます。 IH調理器用</p> </div> </div>					

【耐熱温度差とは】

ガラスの部分を試料として、一定の温度に定めた恒温器の中に30分間保持した後、取り出して直ちに冷水中に1分間浸したときにその試料が破損しない温度差を表します。この場合の、恒温器内の温度と冷水の温度との差は、直火用は150℃以上、直火用以外のものは120℃以上と決められています。ハリオの耐熱ガラスは、品質表示法で定められている耐熱温度差を上まわる高品質品です。